

平成29年度事業計画書

公益財団法人岩手県予防医学協会

平成29年度事業計画

はじめに

近年岩手県は「脳卒中死亡率全国ワースト1」や、それに関わる塩分摂取量も全国ワースト1になっております。それをうけ当協会では「脳卒中死亡率全国ワースト1」からの脱却を目指し、岩手県と連携し平成28年度より「減塩適塩サポート推定塩分摂取量測定」に取り組んでおります。平成28年度は33市町村中15市町村で特定健康診査の項目に取り入れていただきましたが、平成29年度は19市町村に実施していただく予定で、気運も徐々に高まってきており、早期の脱却を目指してまいります。

当協会は寄生虫予防からスタートしておりますが、創立当時は脳血管障害での死亡率も非常に高い状況にあり、いち早く脳卒中予防健診に取り組むとともに、健康教育部門を立ち上げ、脳卒中予防の普及啓発にも取り組んでまいりました。それにも関わらず「脳卒中死亡率全国ワースト1」になったことは非常に残念なことであります。

最近では生活習慣病予防ということから、多種多様で広範囲な健康診断が望まれるようになり、当協会も検査・健診機関から健康増進的な要素も取り入れた総合健康支援機関に徐々に変容してまいりました。今後とも総合的な事業展開を基軸にしながらも、随時その時々合った重点事業にも取り組み、健康寿命の延伸に寄与してまいります。

(1) 新施設の増築計画について

新規事業である精密検査外来やメンタルヘルス事業等に対応する為、昨年6月の理事会に諮り施設の増築のご承認をいただきました。その後検討を重ねてまいりましたが、施工図面も完成し建設会社も決まり平成29年11月末の落成に向け、4月に着工する予定であります。この増築計画の目的は、現在実施している「精密検査外来」が狭隘となったこと、また新たに労働安全衛生法の中に組み入れられたストレスチェックで、高ストレス者に対する医師面接を行うスペースが必要となり、機微なものであるためプライバシーに配慮し、気軽に受診していただくための受診環境整備のためであります。

(2) 検査・健診等事業について (公1)

検査・健診事業等全体としては、ほぼ横ばいと思われれます。

学校保健・地域保健分野においても、ここ数年横ばいないし減少傾向が続いており、特に地域保健の柱であります特定健診の受診率の向上が必要と考えております。

また、「脳卒中死亡率全国ワースト1」からの早期脱却を目指していることから、その目的を達成するため、当協会としても特定健診に推定塩分摂取量測定を取り入れていただくよう各市町村に働きかけてまいります。

産業保健分野については、県内外の同業他社等との競合が厳しい分野でもありますが、生活習慣病健診や協会けんぽ生活習慣病予防健診などで若干の伸びが見込まれます。

一日人間ドック・健康教育分野においては若干の増加が期待されますが、一日人間ドックについては閑散期の克服と一日当たりの受診者数の適正化が課題であります。

健康教育分野の増加の多くは労働安全衛生法で実施されるストレスチェックによるものがあります。メンタルヘルス事業はまだ伸び代があると思われることから、より積極的に取り組んでまいりたいと考えております。また、急速に進む高齢社会の実情を考えると、健やかな老後を過ごすためには、何よりも身体機能の保持増進が重要と考えております。新施設移

転に合わせ健康増進施設「気楽良」を開設し、「歩くプール」や筋力維持のための設備も充実させました。この機能を積極的にアピールし、介護予防を見据えた福祉サービスにも取り組んでまいります。同じく食育事業として開設したヘルシーレストラン「食楽良」については、岩手県が脳卒中死亡率全国ワースト1から早期脱却するため、塩分摂取量を県民一人一人が見直すことが必要であり、自身の適正塩分摂取量や摂取エネルギー量等の目安について手軽に体験できる施設として、多くの皆様に活用していただきたいと考えております。

精密検査外来については、若干の増加を見込んでおりますが、まだまだ多くの精密検査対象者が未受診でいると考えられることから、新施設の完成に合わせ受け入れ態勢の構築と積極的な受診勧奨を行ってまいります。

(3) 幼老統合事業について (公2)

3年目を迎える幼老統合事業は、事業基盤の安定と充実を目指してまいります。

保育部門については、0歳児から2歳児までを保育している小規模保育園と連携を図ることで、待機児童の解消に貢献できるよう取り組んでまいります。

児童部門については、いまだ当地域での待機学童が多いことから、定員の拡大も検討しながら、当協会ならではの食育や健康増進などをプログラムに取り入れ、健康児童の育成に取り組んでまいります。

介護部門については、介護保険制度の見直しにより、65歳以上のすべての高齢者を対象とした一般介護予防事業が実施可能となります。当協会でもこれに取り組むことで介護予防に寄与できるものと考えており、事業化に向け早期に検討してまいります。

(4) 収支予算について

収支予算については、経常収益が前年度予算対比で約2千万円増(0.36%増)の約5億6千3百58万円を計上いたしました。経常費用についても経常収益と同額を計上いたしました。これは前年とほぼ同額の予算であり、今後より一層事業の推進とともに経費の節減を図りながら事業運営をする必要があると考えております。

また、新年度は新施設の増築を計画しておりますが、この施設の建設資金は流動資産の手持ち資金の中から支出する予定であり、今回は銀行等からの借入れは行わない予定です。幼老統合事業については、社会貢献的的事业であるため当面黒字は見込めず赤字での運営となっております。

以上、平成29年度の事業計画及び収支予算の概要について述べましたが、当協会は公益財団法人として、採算性の悪い事業や赤字事業を簡単に切り捨てることができないと考えております。これも公益財団法人としての使命と考え、今後とも円滑な運営に鋭意努力して行く所存でありますので、関係各位のより一層のご指導ご協力をお願い申し上げます。

1. 事業計画（健康診断・健康増進事業） <公1>

(1) 理事会、評議員会、定期監査等の開催

1) 理事会

- ①平成28年度事業報告、収支決算報告 平成29年 6月
- ②平成30年度事業計画、収支予算計画 平成30年 3月
- ③その他 必要に応じて適宜開催

2) 評議員会

- ①平成28年度事業報告、収支決算報告 平成29年 6月
- ②その他 必要に応じて適宜開催

3) 定期監査

- ①平成29年度第1回定期監査 平成29年 5月
- ②平成29年度第2回定期監査 平成29年11月

4) 評議員選定委員会

- ①評議員選定委員会 必要に応じて適宜開催

(2) 学術委員会等

1) 専門委員会

- ①専門委員会 必要に応じて適宜開催
- ②専門部会 必要に応じて適宜開催

2) 対策委員会

必要に応じて適宜開催

(3) 関係機関担当者会議の開催

1) 学校保健関係

- ①『学校保健連絡会議』 平成29年11月

2) 地域保健関係

- ①『市町村健康推進担当部課長会議』 平成29年10月
- ②『保健活動検討会』 平成30年 2月

3) 産業保健関係

- ①『健康支援セミナー』 平成30年 2月

(4) 第33回健康教育研究会の開催

平成29年 7月

(5) 第22回医用超音波基礎講習会

平成30年 1月

(6) 生活習慣病健診従事者指導講習事業の開催

『特定健康診査等従事者講習会』

平成30年 2月

※岩手県の委託により当協会が実施

(7) 医学講演会

適宜開催

(8) 健康フェスタ2017の開催

平成29年10月

- (9) 職員研修
- | | |
|---------------------|-------------|
| 1) 職員全体研修会 | 平成30年 3月 |
| 2) 新入職員事前研修会 | 平成30年 3月 |
| 3) 個人情報保護に関する研修会 | 適宜開催 |
| 4) リスクマネジメントに関する研修会 | 適宜開催 |
| 5) 安全運転推進に関する研修会 | 適宜開催 |
| 6) 安全衛生・防災に関する研修会 | 適宜開催 |
| 7) 各部署毎・職種毎の研修会 | 適宜開催 |
| 8) 各種研修会、学会などへの参加 | 年間約80回約150名 |
- (10) 研究発表
- | | |
|------------|----------|
| 1) 各種学会等 | 10機関20題 |
| 2) 協会内研究発表 | 平成30年 3月 |
- (11) 広報活動
- | | |
|------------------------|--------------|
| 1) 機関誌『健康いわて』の発行 | 1回3000部 隔月発行 |
| 2) 平成28年度事業年報(第46号)の発行 | 1900部 |
| 3) 研究報告輯(第18号)の発行 | 1100部 |
| 4) ホームページの更新 | |
| 5) テレビCMの放映(毎週) | |
- (12) 予防医学事業中央会にかかわる事業
- | | |
|-------------------------|----------|
| 1) 全国情報統計研修会への参加 | 平成29年 8月 |
| 2) 予防医学事業推進全国大会への参加 | 平成29年10月 |
| 3) 東北ブロック会議への参加 | 平成29年10月 |
| 4) 予防医学技術研究会議への参加 | 平成30年 2月 |
| 5) 全国業務研修会への参加 | 平成30年 2月 |
| 6) 医師協議会への参加 | 平成30年 3月 |
| 7) 本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加 | |
- (13) 結核予防会にかかわる事業
- 1) 複十字シール運動

平成29年8月1日から12月31日

※NPO法人岩手県地域婦人団体協議会と共同で運動を展開
 - 2) 広報活動

結核予防週間

平成29年9月24日から30日

 - ・キャンペーンの実施
 - ・ポスター、パンフ等普及啓発品の配布
 - ・地元紙への広告掲載
 - 3) 研修事業
 - ①各種事務研修会への参加
 - ②各種学術研修会への参加

4) 各種会議等

- | | |
|------------------------|----------|
| ①結核予防全国大会への参加 | 平成30年 3月 |
| ②北海道・東北ブロック会議への参加 | 平成29年10月 |
| ③東北地区結核予防婦人団体幹部研修会への参加 | 平成29年11月 |
| ④広報・シール担当者会議への参加 | 平成29年11月 |
| ⑤全国支部事務連絡会議等への参加 | 平成30年 2月 |
| ⑥本部主催の諸会議・委員会・協議会への参加 | |

(14) 調査・研究事業

厚生労働省、県、市町村、岩手医科大学、岩手県医師会等と連携し、県民の健康実態について調査するとともにより良い健診システム構築に向け研究を行う。

- 1) いわて東北メディカル・メガバンク地域住民コホート
- 2) 岩手県における東日本大震災被災者の支援を目的とした大規模コホート研究
- 3) 岩手県北地域コホート研究
- 4) 厚生労働科学研究委託費革新的がん医療実用化研究事業
乳がん検診における超音波検査の有効性検証に関する研究
- 5) 厚生労働省肝炎等克服緊急対策研究事業
急性感染も含めた肝炎ウイルス感染状況・長期予後と治療導入対策に関する研究
- 6) 次世代多目的コホート研究
- 7) 追跡調査
- 8) 経時的データの有効活用

(15) 施設認定関係

- 1) 全国労働衛生団体連合会「労働衛生サービス機能評価認定」更新 (Big Waffle)
- 2) 日本人間ドック学会「人間ドック健診施設機能評価」更新 (人間ドックセンター)

(16) 施設増改築関係

- 1) Big Waffle 施設増築
- 2) Big Waffle 空調設備改修
- 3) 県南センター空調設備改修

(17) 設備投資の見込みについて

1	胃部検診車 (宝くじ補助申請車両)	1台
2	乳房X線検診車 (JKA補助申請車両)	1台
3	胃部検診車	1台
4	胸部検診車	1台
5	超音波診断装置	6式
6	内視鏡システム	3式
7	全身用CT装置	2台
8	血圧脈波検査装置	1台

9	液状細胞診標本作成装置	1式
10	環境測定支援システム	1式
11	特殊健診結果処理用サーバー	1式
12	FDPデジタルX線TV装置	2台
13	ソフトウェア（ヘルゼア 平成29年度対応）	1式

(18) 検査・健診事業

区 分		平成 29 年度計画数	平成 28 年度実施見込数	増減
A	学校保健	259,495	264,506	-5,011
B	地域保健	339,250	347,022	-7,772
C	産業保健	309,710	303,559	6,151
D	人間ドック	29,385	28,380	1,005
E	健康教育	115,524	111,945	3,579
F	受託検査	14,300	15,795	-1,495
G	診療所	3,255	2,635	620
合 計		1,070,919	1,073,842	-2,923

A. 学校保健部門

区 分		平成 29 年度計画数	平成 28 年度実施見込数	増減
1	寄生虫卵検査	糞便	0	0
		蟯虫	280	1,027
2	尿検査	136,000	138,070	-2,070
3	貧血検査	45,000	45,654	-654
4	心臓検診	35,000	35,814	-814
5	脊柱側弯検診	10,000	10,774	-774
6	生活習慣病予防健診	9,000	9,378	-378
7	胸部X線検査	16,000	16,777	-777
8	骨粗鬆症予防検診	15	14	1
9	各種二次検査	100	100	0
10	その他	8,100	6,898	1,202
合 計		259,495	264,506	-5,011

B. 地域保健部門

区 分			平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減
1	特定健康診査関係	市町村国保	65,000	65,482	-482
		被用者保険*1	7,700	7,656	44
		詳細*2	1,800	1,811	-11
2		後期高齢者健康診査	27,500	26,695	805
3		基本健康診査	600	588	12
		小 計	102,600	102,232	368
4		若年者の健康診査	3,000	2,914	86
5		各種検診	7,600	7,588	12
6		結核検診	37,000	36,355	645
7	肺がん検診	検査内訳*3	76,500	76,200	300
		胸部X線	76,500	76,200	300
		喀痰検査	3,200	3,145	55
8		胃がん検診	1,250	1,335	-85
9		大腸がん検査・検診	18,000	17,893	107
10		子宮がん検診	7,300	7,329	-29
11	乳がん検診	検査内訳*3	6,500	6,020	480
		視触診	1,050	1,836	-786
		MMG	6,500	6,020	480
		超音波検査	1,600	1,451	149
12		骨粗鬆症予防検診	5,500	5,532	-32
13		前立腺検査・検診	30,000	29,310	690
14		肝炎ウイルス検査・検診	6,500	6,405	95
15		歯周病検診	500	506	-6
16		生活機能評価	0	4,853	-4,853
17		個別健診委託	0	5,978	-5,978
18		その他	37,000	36,572	428
		合 計	339,250	347,022	-7,772

*1 社会保険被扶養者

*2 心電図・眼底・貧血

*3 重複あり

C. 産業保健部門

区 分		平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減
1	定期健康診断A	95,000	93,753	1,247
2	雇入れ時健診	2,010	1,999	11
3	定期健康診断B	16,200	15,790	410
4	特定業務従事者健診	19,200	18,918	282
5	生活習慣病健診	47,500	45,862	1,638
6	協会けんぽ生活習慣病予防健診	57,000	55,506	1,494
7	胸部X線検査	1,800	1,748	52
8	胃部X線検査	3,250	3,169	81
9	特殊健診	36,500	35,991	509
10	作業環境測定	16,000	15,803	197
11	腸内細菌検査	1,410	1,356	54
12	各種二次検査	380	370	10
13	その他	13,460	13,294	166
合 計		309,710	303,559	6,151

D. 一日人間ドック

区 分		平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減	
1	一日人間ドック	計	24,500	23,600	900
		J A厚生連	12,500	12,400	100
		協会	12,000	11,200	800
2	脳	計	1,555	1,535	20
		コース	155	150	5
		オプション	1,400	1,385	15
3	心臓	計	820	800	20
		コース	70	63	7
		オプション	750	737	13
4	肺	計	470	452	18
		コース	50	41	9
		オプション	420	411	9
5	レディース	計	530	500	30
		コース	60	46	14
		オプション	470	454	16
6	その他	1,510	1,493	17	
合 計		29,385	28,380	1,005	

E. 健康教育

区 分		平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減		
1	事後指導会	250	170	80		
2	講演会	750	885	-135		
3	定期健康相談	50	59	-9		
4	産業保健推進センター	24	24	0		
5	メンタルヘルス	84,000	82,000	2,000		
6	講習会・セミナー	300	230	70		
7	げんき倶楽部	420	415	5		
8	特定保健指導	積極的支援	1,100	1,020	80	
		動機づけ支援	750	670	80	
9	食 育	健康講座等	500	579	-79	
		食楽良	ランチ	10,770	9,793	977
			その他	16,610	16,100	510
合 計		115,524	111,945	3,579		

F. 受託検査

区 分		平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減
1	先天性代謝異常	13,700	15,208	-1,508
2	画像検査オーダーシステム	600	587	13
合 計		14,300	15,795	-1,495

G. 診療所

区 分		平成29年度計画数	平成28年度実施見込数	増減
1	精密検査外来（循環器）	725	685	40
2	精密検査外来（呼吸器）	1,000	920	80
3	精密検査外来（消化器）	1,480	980	500
4	その他	50	50	0
合 計		3,255	2,635	620

2. 事業計画（幼老統合事業） <公2>

(1) 理事会、評議員会、定期監査等の開催
健康診断・健康増進事業と同じ

(2) 運営等に関する委員会等の開催（法定設置）

1) 保育園運営委員会

必要に応じて適宜開催

2) 介護事業運営推進会議の開催

必要に応じて適宜開催

(3) 幼老統合施設保育所入園式・進級式・卒園式の実施

(4) 幼老統合施設各種行事・公開行事の実施

(5) 保育所(園)長会議への参加

(6) 保育所運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(7) デイサービス運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(8) 児童クラブ運営事業所会議・研修会・勉強会等への参加

(9) 異世代間交流の推進

(10) 広報活動

1) ホームページの更新

(11) 職員研修

健康診断・健康増進事業と同じ

(12) 調査・研究事業

岩手県立大学、関係機関等と連携し、幼老統合事業についての調査・研究を行うとともに、より良い幼老統合事業のシステム構築に向け研究を行う。

(13) 幼老統合事業の内容

1) 保育事業

対象 0歳～5歳 園児 71名の受入

利用日と時間 月～土曜日 7:00～18:00（延長 20:00 まで）

<日・祝・年末年始は休み>

2) 児童クラブ事業

対象 飯岡小学校、向中野小学校、本宮小学校の児童 40名の受入

利用日と時間 月～金曜日 13:00～18:00（延長 20:00 まで）

土曜日 8:00～18:00

長期休暇（春・夏・冬）8:00～18:00（延長 20:00 まで）

<日・祝・年末年始・お盆は休み>

3) デイサービス事業（地域密着型通所介護事業）

対象 盛岡市 利用者 15 名までの受入

利用日と時間 月～金曜日 9:00～16:00

<土・日・祝・年末年始・お盆は休み>

(14) 施設増改築関係

1) 幼老統合施設の改修

公益財団法人岩手県予防医学協会 (Big Waffle)

〒020-8585

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 50 号

TEL 019-638-7185 FAX 019-637-1278

ホームページ <http://www.aogiri.org>

E-mail info@aogiri.org

(Cocoa)

〒020-0857

岩手県盛岡市北飯岡四丁目 8 番 45 号

保育園

TEL 019-614-0800 FAX 019-614-0801

児童クラブ

TEL 019-614-0820 FAX 019-614-0831

デイサービス

TEL 019-614-0830 FAX 019-614-0831

ホームページ <http://www.aogiri-cocoa.org>

(県南センター)

〒029-4503

岩手県胆沢郡金ヶ崎町西根前野 209 番 1

TEL 0197-44-5711 FAX 0197-44-4853

E-mail k-info@aogiri.org